

三重縣立津中學校校歌

大須賀 績・詞
弘 田 龍太郎・曲

- 一、伊勢大廟のあるところ
神八郡の内にして
光榮ある里の国ぶりは
万ことそぎ力あり
祖先の遺流守れ永遠に
祖先の遺流守れ永遠に
- 三、阿漕ヶ浦になれし月
引く網しげき業なれや
学びの海の広ければ
進取止むなき雄心を
奮ひて起てや時は今ぞ
奮ひて起てや時は今ぞ

三重縣立津高等女學校の歌

島居 枕・詞
多 梅雅・曲

- 八、手にとる鏡磨かずば かざりの真玉みがかずば
人に知られぬ心さえ 光うせてやくもるらむ
- 十、女の道を修めつゝ 女の芸をつとめつゝ
後に幸ある身の運を 開くは今の時ぞかし

合唱

三重のさくらの色もよく
学びの庭のかぐわしや

三重県立津高等学校校歌

山口 誓子・詞
信時 潔・曲

- 一、眼を放つ布引は
山をたたみて聳えたち
常に吾等をさとすなり
吾等の思ひ山に似て
- 四、賢崎に来て沖をみる
かの島山に泳ぎゆき
泳ぎかへせし人ありき
吾等もかくは鍛へなん